

# Side-lying

## 側臥位

基礎知識と評価方法

# 皆さんにお聞きします

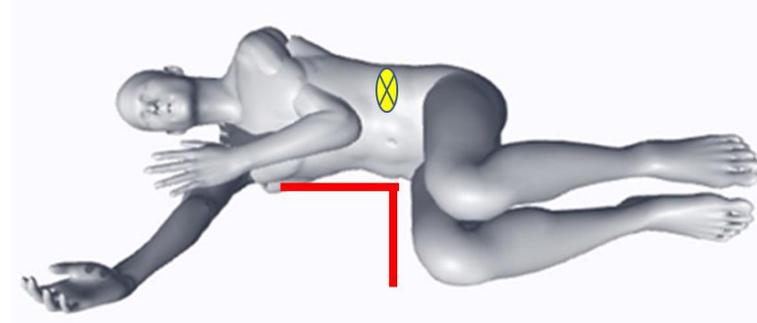
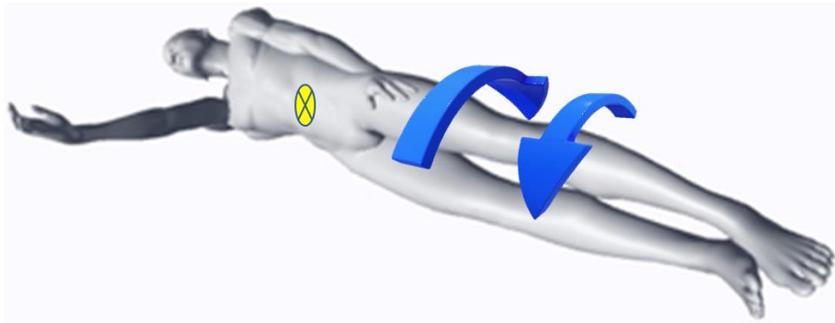
リハビリで側臥位を選択する時は  
どんな場面ですか？その理由は？



Memo

# 側臥位とは？

- 体位変換や体位排痰法，呼吸管理など，セラピー場面でもよく用いられ，呼吸機能に影響を与える
- 身体は楕円形であるため，支持面が狭く不安定な姿勢．その為前後方向へ転がりやすい
- 両側または一側の股/膝関節を屈曲し，両側の肩・肘関節を屈曲して安定性を高めることが多い
- 「動きを起こしやすい姿勢」でもあり，容易に前後へ転がり，寝返り/起き上がり動作へ繋げていくことが可能
- 半側臥位：①背臥位と側臥位との中間姿勢 ②側臥位と腹臥位との中間姿勢にあたる姿勢



# 側臥位の理解



## 有利な点

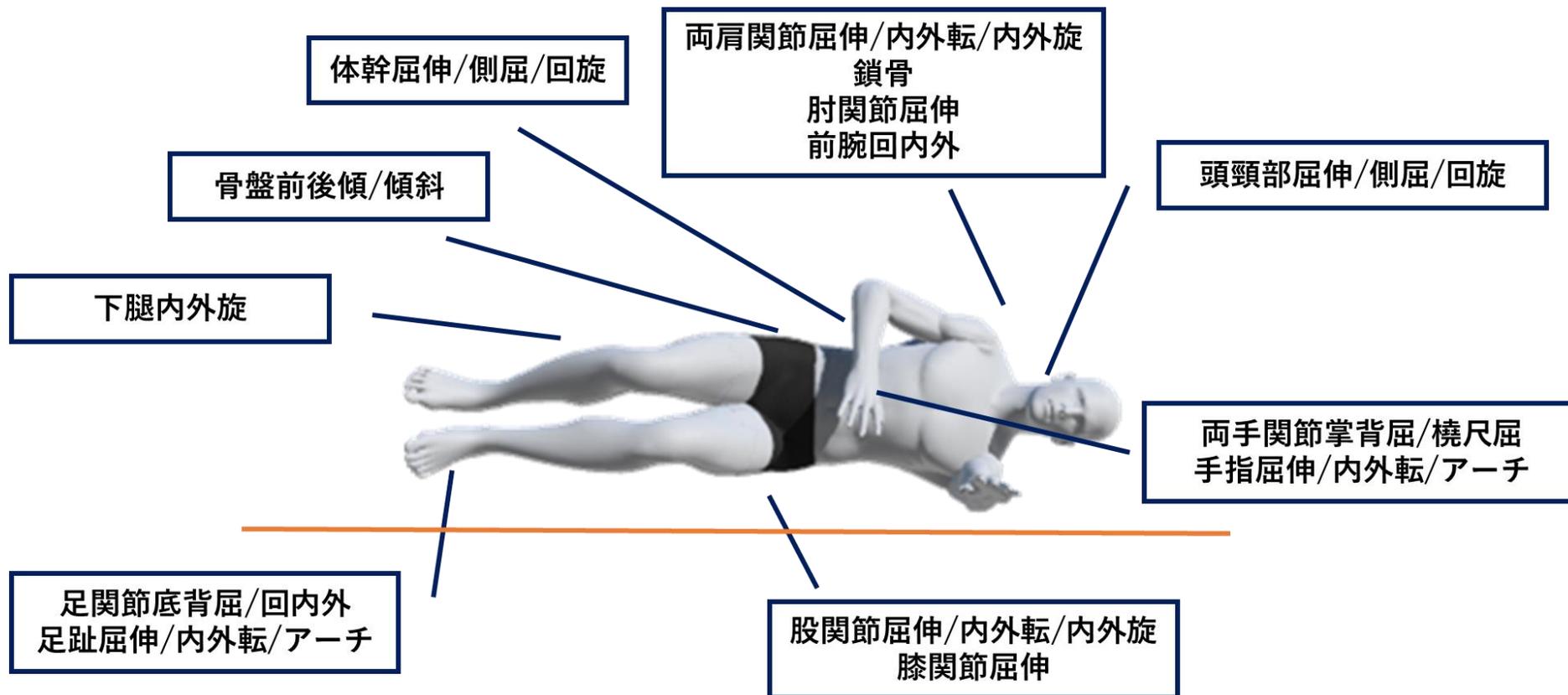
側臥位の姿勢セットは体幹、四肢内の回旋要素の変化、あるいは安定性に影響する枕の使用によって多様に変化する可能性がある。

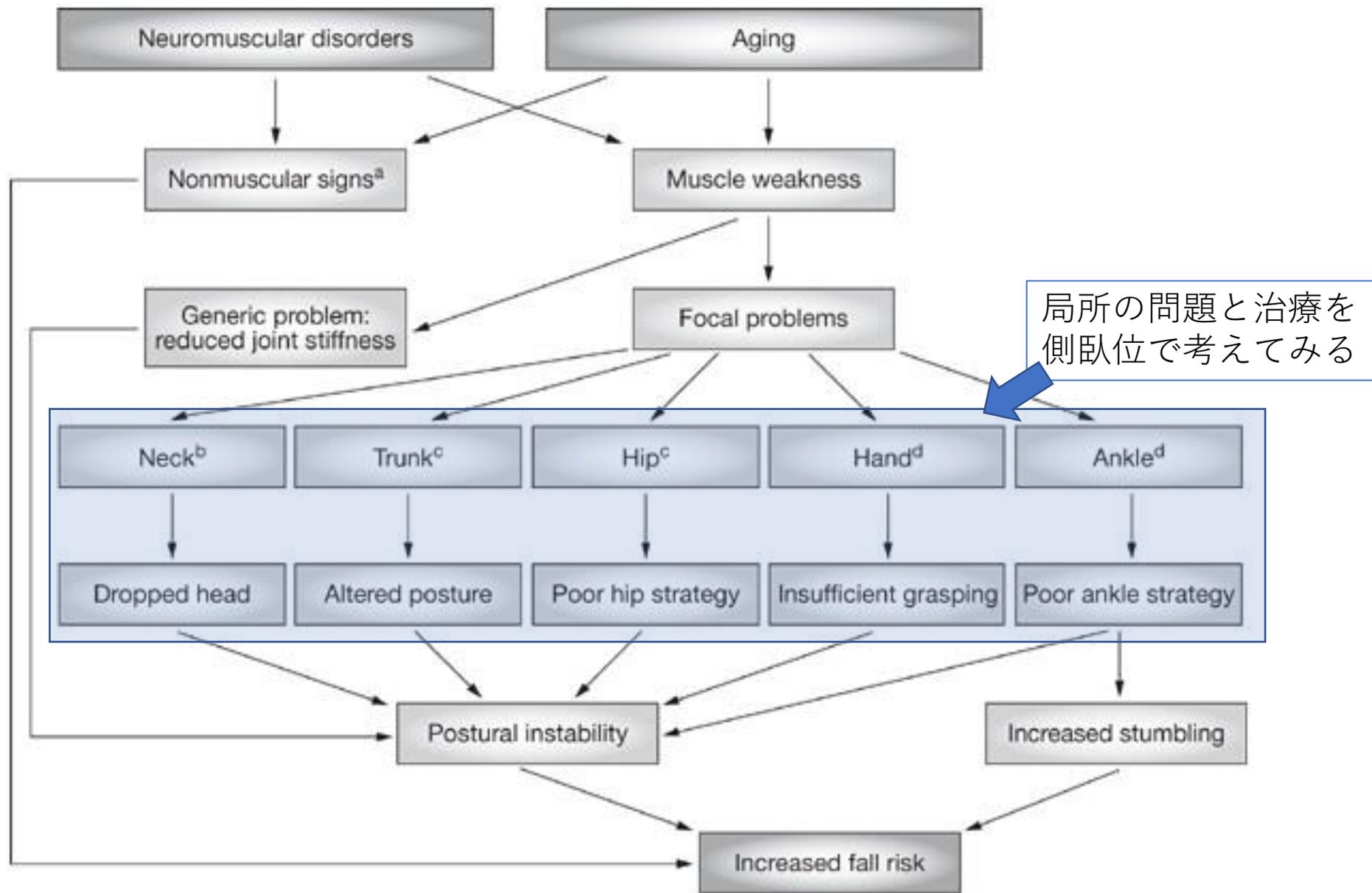
脳卒中患者の場合、麻痺側を下にした側臥位により、触覚入力や体重の荷重を介して麻痺側を刺激できる可能性がある。また、身体を中心と近位部位間の両方の姿勢活動を促通してくれる。非麻痺側を下にした側臥位は、空間上における麻痺側上下肢の運動の背景となる安定性を改善できる。

## 不利な点

側臥位の姿勢セットは、臥位に比べ重心の位置がわずかに高く、支持基底面は長く狭いために非常に不安定になる。そのため治療における使用は難しい姿勢になる可能性がある。もし支持基底面への適応が不適切な場合、例えば荷重側の遠心的な伸展を行う能力が減少していると、肩甲帯が非常に不安定となる。側臥位の安定性は堅いロールタオルを隙間にセッティングすることや、体幹の前方、後方、大腿部へ枕を正中につめることでも同様に高められる。

# Alignment: 前方



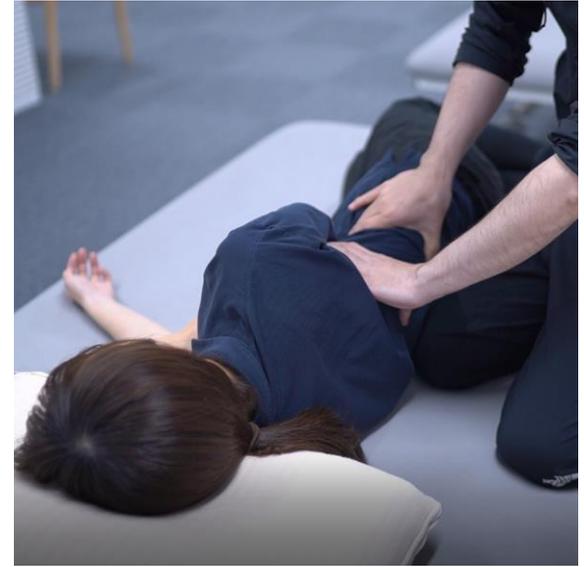


脳卒中後に臥位で生じる全体の問題

局所の問題

•[Published: 19 August 2008](#)

**A weak balance: the contribution of muscle weakness to postural instability and falls**



Clinical Trial > Wien Med Wochenschr. 2004 Dec;154(23-24):568-70.

doi: 10.1007/s10354-004-0124-6.

## Stroke emergency: evidence favours laying the patient on the paretic side

Michael Brainin<sup>1</sup>, Georg Funk, Alexandra Dachenhausen, Gerda Huber, Karl Matz, Raoul Eckhardt

Affiliations + expand

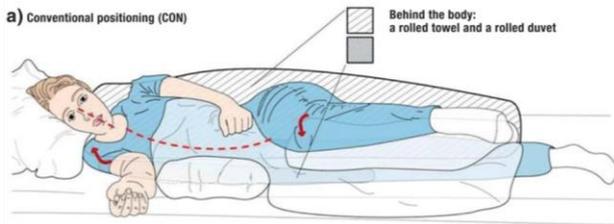
PMID: 15675430 DOI: 10.1007/s10354-004-0124-6

**方法と結果：** この対照研究は、急性期に患者を麻痺側と非麻痺側に置くことの可能な利点を見つけることを目的とした。10人の連続した患者（5人の右側の不全麻痺と5人の左側の不全麻痺）では、末梢酸素飽和度、平均動脈圧、呼吸パターン、またはECGの変化を含むバイタルパラメーターを比較したときに違いは見られませんでした。

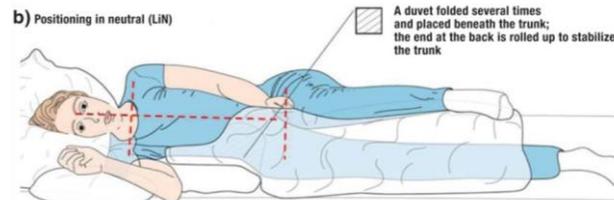
**結論：** 患者は、誤嚥を防ぎ、影響を受けていない腕を自由に動かせるようにし、麻痺側への追加の半盲または視覚的半側空間無視がヘルパーとのコミュニケーションを妨げる可能性を回避するために、麻痺側を下にすることも重要

# ポジショニングの重要性

- 2タイプの側臥位にて患者の感じる快適さを調査した研究では、b)のようなアライメントを適正化している肢位群で優位に快適さに違いを認めたと報告している
- 上記ポジショニングを短絡的に実施するのではなく、枕等を外してもその肢位を保持していれるような筋活動をセラピストが提供できるか否か？が重要

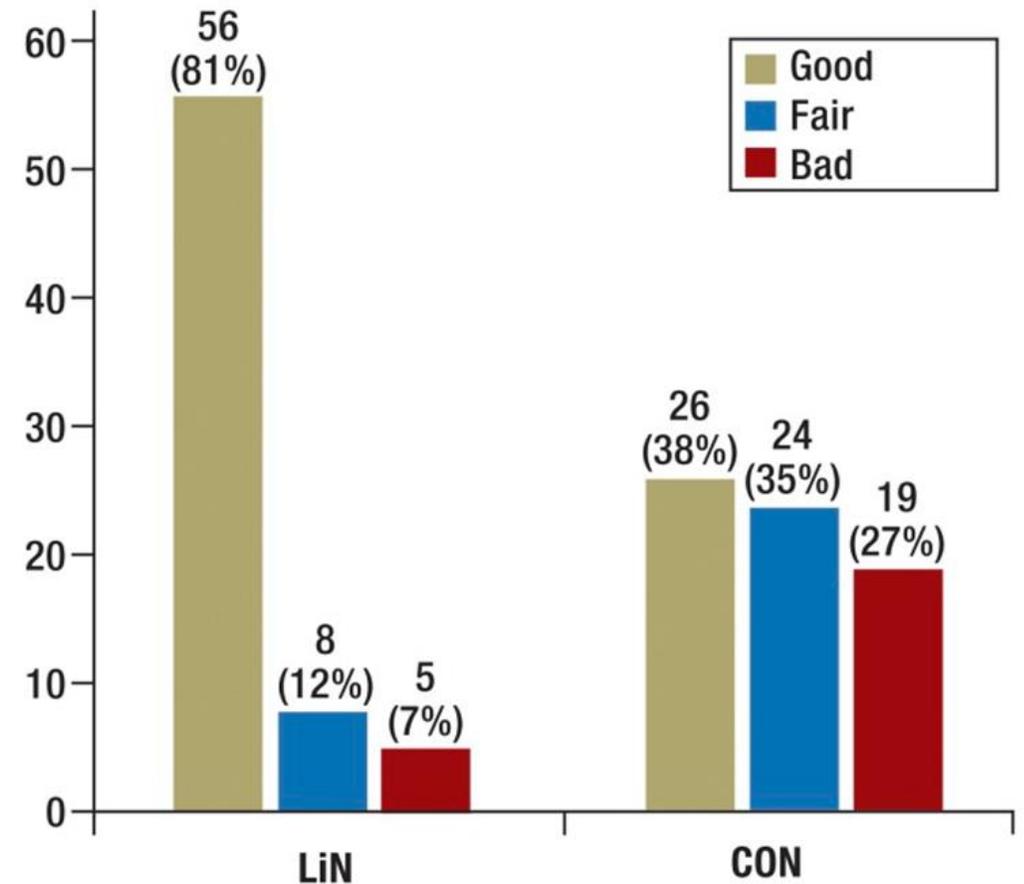


実験では股関節、肩関節の可動域確保に有効

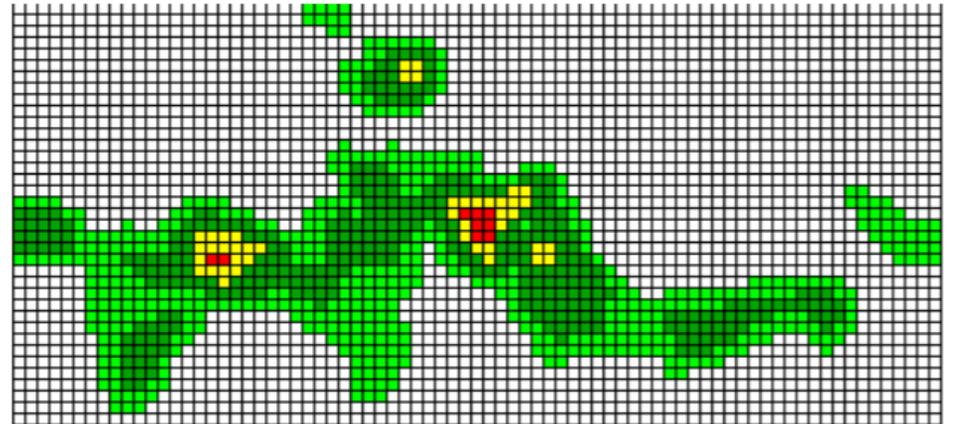
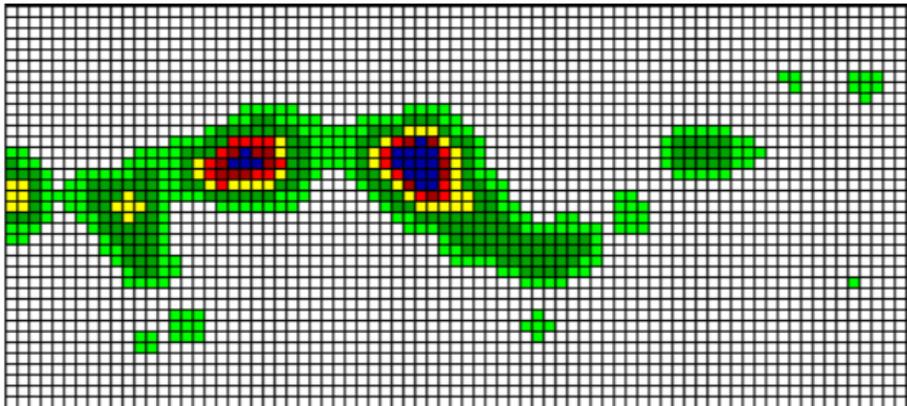
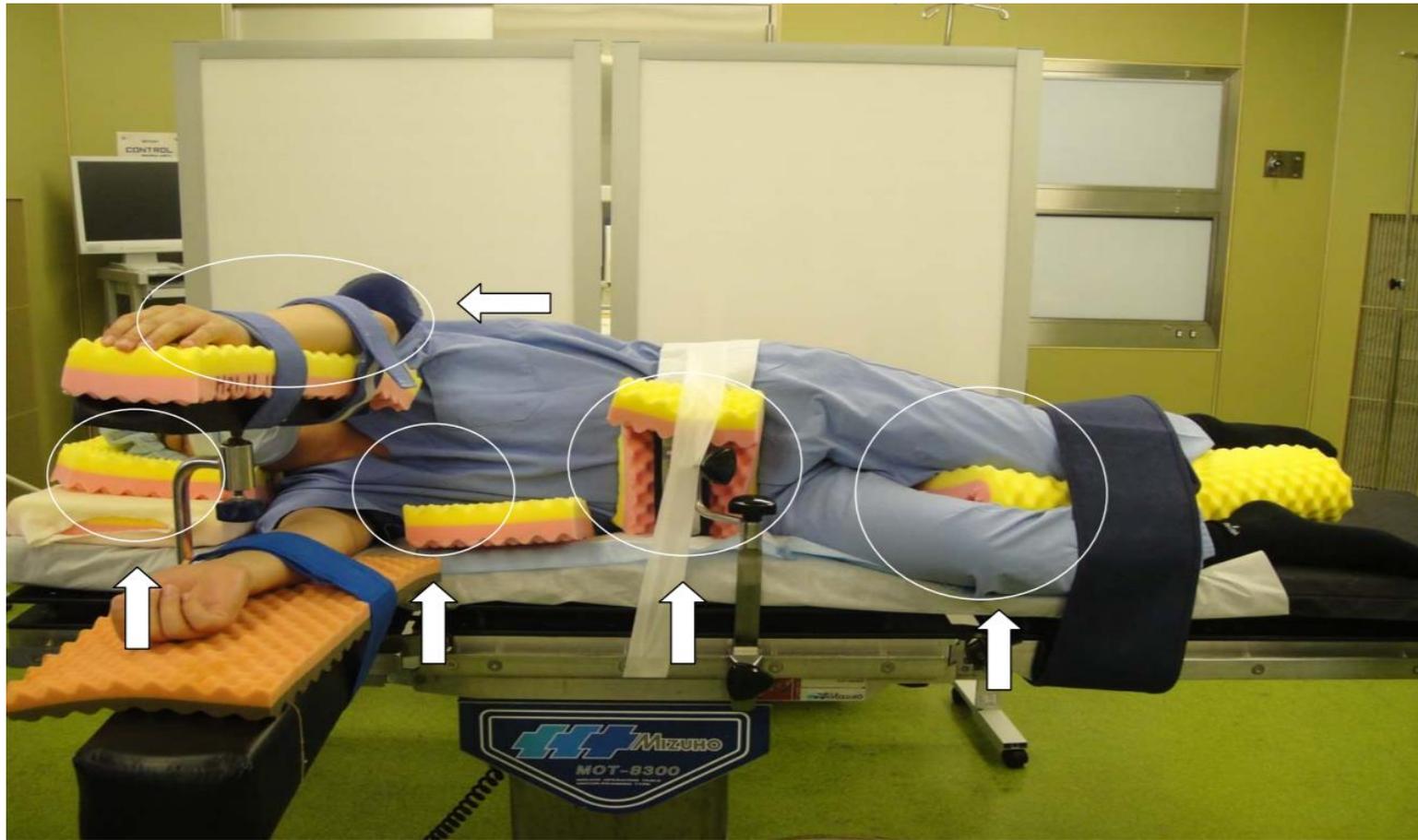


No. of patients

快適さの比較



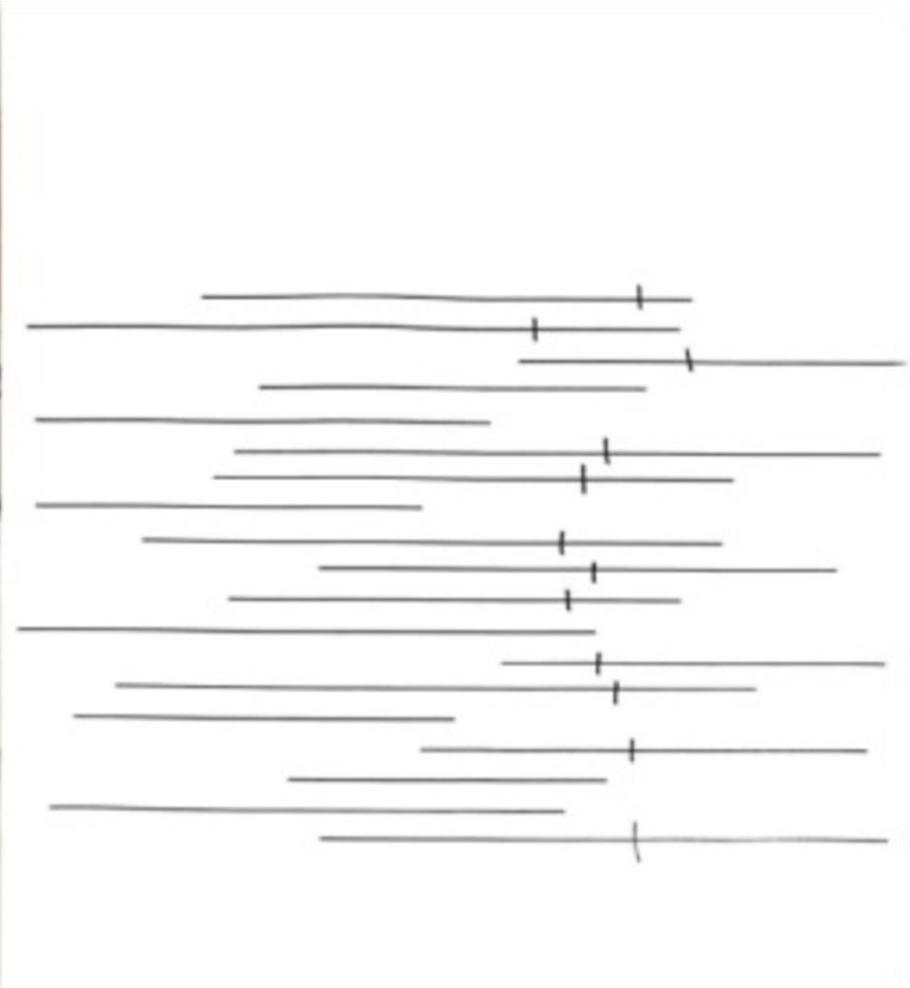
**ポジショニングを受動的ではなく  
能動的治療として捉える。**





脳リハ.com





**Crossed Leg Sign Is Associated With Severity of Unilateral Spatial Neglect After Stroke**

[Gustavo José Luvizutto](#) 2018

# Crossed Leg Sign の治療戦略



# 側臥位治療前の基本

**10ヶ条**  
**-セラピストの抗重カ-**



